

# 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭 概要

## 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭

- 文化庁が所管する地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、伝統芸能や各種芸術、食文化、生活文化等の活動を全国規模で発表、共演、交流する場の創出を図るもので、**毎年都道府県持ち回りで、開催自治体と共催形式で実施**している。
- 天皇皇后両陛下が地方を訪問**される、全国植樹祭、国民体育大会、全国豊かな海づくり大会と合わせ、**四大行幸啓**と呼ばれる。

### ■実施事業の 카테고리

- ①開閉会式（ステージプログラム、式典）
- ②文化事業の全国大会（オーケストラ、太鼓等）
- ③県主催事業等（県の独自事業）
- ④市町プログラム（市町の独自事業）
- ⑤障害者芸術・文化祭



第37回大会（沖縄県）の開会式・ステージイベント・全国大会（オーケストラ）の様相

### ■近年の開催状況

- 令和4年度…美ら島おきなわ文化祭2022【沖縄県】（参加者61.9万人）
- 令和5年度…いしかわ百万石文化祭2023【石川県】↑コロナ前で100万人前後
- 令和6年度…清流の国ぎふ文化祭2024【岐阜県】

（※未開催地（予定含む））

…北海道、青森県、宮城県、福島県、長野県、神奈川県、滋賀県、大阪府、島根県、高知県、佐賀県

## 第40回 国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭 （※長崎県初開催）

- 会期：令和7年9月14日（日）～令和7年11月30日（日）【78日間】
- 統一名称・キャッチフレーズ：「ながさきピース文化祭2025・文化をみんなに」
- 基本方針：①海外交流 ②まちづくり③観光推進④若者・子ども⑤平和継承⑥心のバリアフリー
- 開閉会式：開会式「アルカスSASEBO」、閉会式「長崎ブリックホール」

### ●スケジュール（想定）

令和4年度  
・県実行委員会設置  
・基本構想（方針）決定

令和5年度  
・統一名称等決定 →  
・市町実行委員会設置  
・実施計画策定（～R6）  
・ロゴマーク公募・決定  
・PRイベント開催

令和6年度  
・事業別実施計画策定  
・開催要項等の策定  
・プレイベント実施

令和7年度  
・PRイベント開催  
・出演者／団体の決定  
・大会開催  
・実施報告／公式記録作成  
・実行委員会解散



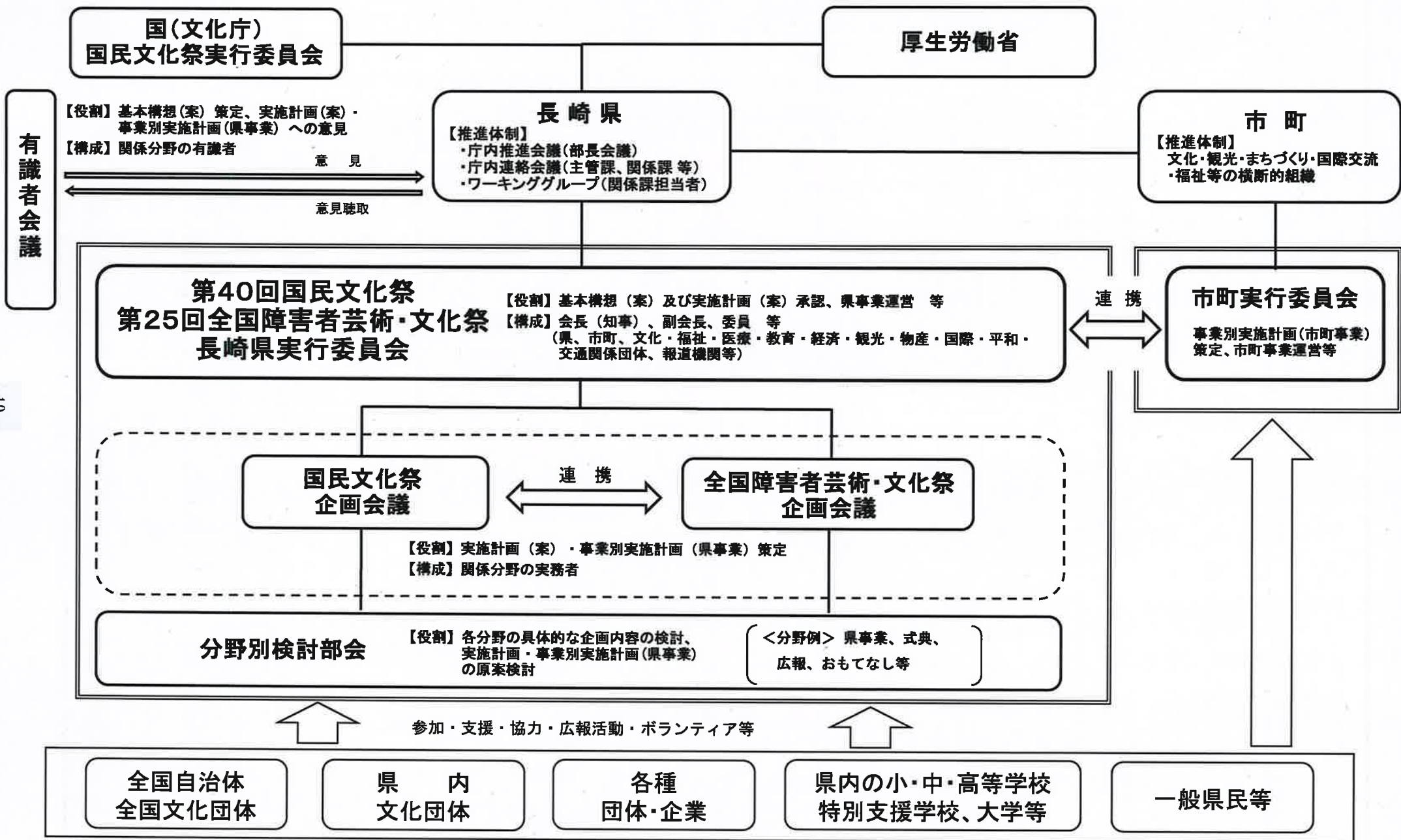
ながさきピース  
文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭  
9月14日（日）→11月30日（日）



# 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭 実施体制図

参考



## 第40回国民文化祭 第25回全国障害者芸術・文化祭 基本構想

(令和5年8月 長崎県(県実行委員会)策定)より抜粋

### 1 基本的な考え方

#### (1) 開催の意義

- 長崎県は、古くから日本の海外交流の窓口であり、先進の文化と技術の中継地として大きな役割を果たすとともに、西洋と東洋が融合した独自の文化を育んできました。
- 「明治日本の産業革命遺産」、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の2件の世界遺産、「国境の島 壱岐・対馬・五島～古代からの架け橋～」など4件の日本遺産、さらには世界の記憶「朝鮮通信使に関する記録」が登録されており、本県の豊かな文化が国内外から高い評価を受けている証です。
- そして、令和7年度は被爆80年であり、また、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館開館20周年、長崎空港開港50周年、中華人民共和国駐長崎総領事館開設40周年を迎えます。この節目の年に、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭を開催することは、非常に大きな意義があります。文化芸術の振興はもとより、平和の大切さ、国際交流など本県らしい文化の魅力を広く発信し、国内外とのさらなる交流拡大につながる大きな契機となります。
- 令和4年度の西九州新幹線開業により、国内外から県内各地へ多くの観光客の増加が見込まれます。本県は自然・歴史・文化・食・温泉などの豊かな地域資源に恵まれています。また多くの観光地を有する本県は、県民一人ひとりに「訪れた人をおもてなしする心」が根付いています。本県ならではの地域資源を最大限に活かし、国内外から訪れる人を心からのおもてなしをすることで、本県の魅力を発信する絶好のチャンスとなります。
- 本県では、障害の有無にかかわらず、誰もが社会を構成する一員として、共に地域を支え合い、あらゆる社会活動に参加することができる平和な共生社会の実現を目指しています。国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭の開催が、今後の県民の芸術文化活動や地域づくりにおける大きな財産となるよう取り組みます。
- 県内各地の特色や歴史をふまえた地域文化や国際交流は本県が培ってきた財産であり、今後の地域の活力と

なります。県民一人ひとりが主体的な地域文化の担い手となることで、本県文化の価値を再認識するとともに、地域への愛着を醸成し、誇りを持って暮らし続けたいくなるまちづくりを目指します。

- 国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭を一過性のイベントに終わらせないよう、文化を通じた「人づくり、基盤づくり、地域づくり」の仕組みを将来に継承していきます。

## (2) 基本方針

### ① 歴史を紐解き、未来へつなぐ海外交流

魏志倭人伝に記された壱岐・対馬や遣唐使の日本最後の寄港地である五島、大航海時代以降、西洋の音楽や美術、医学をはじめ、近代産業等の日本伝来の窓口であった長崎など、本県には海外との長い交流の歴史があります。これまでの国際交流の取組は本県の強みであり、文化芸術を通して県民の海外との交流を活発化させ、未来へと交流をつなげていきます。

### ② 文化芸術によるまちづくり

文化を媒体に、誇りを持ってまちの人が暮らしている、その姿を見て人が入ってくる、という好循環を創り出していくことを目指します。地域に根付いている伝統芸能や祭り、埋もれている文化の掘り起こし、新たな地域文化活動に取り組むことにより、暮らしたいくなるまちづくりにつなげていく契機とします。

### ③ 文化資源を活かした観光の推進

豊かな自然や歴史の中で培われてきた本県ならではの特別な体験ができるプログラムを提供します。長崎検番や神楽、浮立など地域に伝わる伝統芸能や地域で異なる歴史や食などの文化資源を活かし、県民一人ひとりがおもてなしの心で、地域の魅力を発信し、国内や海外からの誘客につなげていきます。

### ④ 若者や子ども達が創り出す新しい文化とながさきの未来

県民が主体的に地域文化に取り組むことにより、地域で守り育ててきた文化の大切さを一人ひとりが再認識し、次世代へつなげる契機とします。次代を担う若者や子ども達が主体的に関わることで長崎の良さに気づき、ふるさとへの誇りや愛着を醸成し、「ながさき愛」を高めるとともに、新しい文化を生み出すエネルギーとしていきます。

### ⑤ 文化芸術を通じた平和の継承

本県にはこれまでも多様なものを受け入れてきた寛容性があります。文化や国籍、価値観の違う人たちと交流し、お互いの理解を深め、多様性を尊重することが、人の心を豊かにします。県民が平和を身近なものとして捉え、文化芸術を通してその思いを表現し、行動することで、平和への願いを継承していきます。

### ⑥ 心のバリアフリーの推進

文化芸術活動を通して、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、互いに個性を発揮し、認め合い、共に楽しむことにより、社会を構成する一員であることを再認識し、相互の理解をより一層深める契機とします。

# 文化をみんなに

発表・共演・交流の機会が  
文化をもっと豊かに面白くする  
日本中が参加する文化の祭典

# ながさきピース 文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

令和7年 9月14日(日) → 11月30日(日)





# ながさきピース文化祭2025

第40回国民文化祭

第25回全国障害者芸術・文化祭

令和7年

9月14日(日)→11月30日(日)

ながさき  
ピース文化祭  
2025とは

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭の統一名称(愛称)です。  
ピース(平和)な時だからこそ、文化を思いきり楽しめる!  
文化で生まれる交流が、ピースを育む! 文化芸術を通じて、  
平和を長崎から国内外へ発信しようという思いを込めています。

キャッチフレーズ

## 文化を みんなに

文化は一定の人だけのものではなく、  
みんなのもの! みんなで楽しめるもの!  
文化には人と人をつなげる力がある  
という思いを込めています。

ロゴマーク



平和の象徴「鳩」と、文化を育み、未来へと繋ぐ「手」がモチーフです。  
ブルーは海外との文化の架け橋となった「長崎県の海」をイメージしています。  
「ピース」に込められた平和の願い、文化芸術を通じて生まれるハッピーな交流、そして、手を差し伸べてお互いが助け合う思いやりを表現しています。

### 基本方針

歴史を紐解き、未来へ  
つなぐ海外交流

文化芸術による  
まちづくり

文化資源を活かした  
観光の推進

若者や子ども達が  
創り出す新しい文化と  
ながさきの未来

文化芸術を通した  
平和の継承

心のバリアフリー  
の推進

### 開会式

令和7年9月14日(日)

アルカスSASEBO  
(佐世保市)

### 閉会式

令和7年11月30日(日)

長崎ブリックホール  
(長崎市)

スペシャル  
アンバサダー



アン  
バ  
サ  
ダ  
ー

ながさきピース文化祭2025のスペシャルアンバサダーとして、県内隅々の文化を日本中に発信していきます。皆さまも一緒に文化祭を盛り上げていきましょう。

シンガー・ソングライター さだまさし氏

### 主催

文化庁、厚生労働省、長崎県、  
県内市町、長崎県実行委員会、  
市町実行委員会、文化団体、  
障害者関係団体 等

### 問い合わせ先

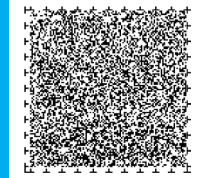
第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭  
長崎県実行委員会事務局(長崎県文化振興・世界遺産課内)

〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1  
TEL:095-895-2765 FAX:095-829-2336



webサイトはコチラ

▶ 専用読み取り装置やスマホ  
アプリを利用して情報を音  
声で聞くことができます。



音声コード Uni-Voice